

令和7年度

事業報告書

特定非営利活動法人 日本ブラインドマラソン協会

1 事業の成果

令和7年度は、ブラインドマラソン及びウォークの普及・発展のための事業を進めた。協会主催2大会の開催や定例の伴走練習会、全国各地での伴走研修会も実施し、視覚障がい者及び伴走者に活動の場を提供するとともに、ノーマライゼーション社会の実現に繋げる活動が展開できた。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【 57,604 】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
毎年1回以上のブラインドマラソン大会の開催	①第43回JBMA エンファイトラン	2月15日	国立競技場	190人	全国の視覚障がい者等を含む一般ランナー	665人	14,000
	②OSAKA EKIDEN in 長居兼第28回全国視覚障がい者駅伝大会	11月2日	ヤンマースタジアム長居	116人			
ブラインドマラソン指導者及び伴走者の養成を図る研修	①主催伴走研修会(3回)	7月、9月、3月	東京、滋賀 岡山、豊田、水戸、和歌山、津 神奈川	計28人	全国の視覚障がい者、伴走者及び、伴走体験希望者	計96人	2,048
	②地方研修会支援(5回)	6、6、6、7、10月		計11人		計199人	
	③その他研修支援(1回)	10月	計2人	計60人			
	④代々木定例練習会(12回)	毎月	計189人	計824人			
友好団体が行うブラインドマラソン大会の支援	①かすみがうらマラソン	4月20日	土浦市 福知山市 横浜市 厚木市	5人	視覚障がい参加者	150人	107
	②福知山マラソン	11月23日		4人		24人	
	③日産スタジアムリレーマラソン	12月15日		5人		21人	
	④日産ふれあいロードレース	3月3日		10人		63人	
国際パラリンピック競技大会等、障がい者スポーツ大会に参画する選手の競技力の強化、並びに次世代選手の発掘・育成	①国際大会派遣(なし)				ブラインドマラソン競技力向上事業対象選手、伴走者、スタッフ		31,605
	②国内大会派遣(9回)	4月～2月	全国	計42人		計149人	
	③強化合宿(27回)	4月～3月	富津(12回) 菅平(2回) 北見他(13回)	計119人		計403人	
	④NTC 合同練習会(34回)	4月～3月	東京	計34人		計136人	
海外ブラインドランナー及びその所属団体との交流	国内外で開催される国際大会参加時に、参加者・参加団体と交流する(今年度参加・開催なし)	国際ブラインドマラソン大会、マラソンワールドカップなど	各大会開催地	0	参加者	参加なし	0
会報の発行、ホームページ等による広報普及事業	①会報発行(2回)	10月、1月 通年(3種)	各600部				338
事務局運営	事務所費、職員手当、事務所費等	通年	令和7年度会員数365名(含障がい者140名)				9,506

(2) その他の事業

(事業費の総費用【 0 】千円)

該当事業なし